

平成 31 年 3 月 14 日
(公財) 横浜市緑の協会
よこはま動物園

よこはま動物園ズーラシア オランウータン展示場 リニューアルOPEN!

よこはま動物園ズーラシアでは、3月21日（木・祝）にボルネオオランウータンの展示場をリニューアルOPENします。

ウッドデッキを3箇所に設置し、展示場を横断するように薦代わりの消防ホースを張り巡らせることで、これまでよりも立体的な移動を可能とし、オランウータンのいろいろな行動を引き出せるように工夫しています。また、これまで2箇所だった観覧ビューが3箇所に増設され、オランウータンをより観察しやすくなります。

展示場のリニューアルOPENを記念して、特別ガイドやパネル展を実施します。

新しくなった展示場で過ごすオランウータンに、会いに来てください。



新設されたビューから見られる様子



ボルネオオランウータン



指定管理者：(公財) 横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 Tel 045-959-1298

【イベント詳細】

◆特別ガイド

日 時	3月21日（木・祝）10：30～
場 所	ボルネオオランウータン展示場正面観覧通路
内 容	ボルネオオランウータン展示場リニューアルOPENを記念して、特別ガイドを実施します。

◆パネル展「オランウータンのくらしをウォッチ」

日 時	3月21日（木・祝）～6月30日（日）
場 所	ボルネオオランウータン展示場ビューイングシェルター内
内 容	「森の人」と呼ばれるオランウータンは、一生のほとんどを木の上で過ごします。そのため樹上生活に適した体に進化してきました。このパネル展では、そんなオランウータンの体の秘密を解き明かします。

■ボルネオオランウータンについて

和 名	ボルネオオランウータン
英 名	Bornean Orangutan
学 名	<i>Pongo pygmaeus</i>
分 類	霊長目 ヒト科
分 布	ボルネオ島
生 態	オランウータンはマレー語で「森の人」を意味する言葉で、その名のとおり数十mにもなる樹上で果実や木の葉、樹皮などを採食しながら1日のほとんどの時間を過ごします。また、夜は毎日違った場所に木の枝を織り込んだゆりかごのようなベッドを作りその中で夜明けまで眠ります。寝食ともに森の恵みに依存しているオランウータンの棲む森が近年、木材輸出やプランテーションの拡大によって急速に失われています。棲みかを追われたオランウータンたちには食糧不足や繁殖への悪影響などの問題が深刻化しています。
ワシントン条約(CITES)	附屬書I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けているまたは受けおそれのあるもの
国際自然保護連合(IUCN) レッドリスト	絶滅危惧IA類(CR)：ごく将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
国内飼育園館	15園館 33頭（オス18頭、メス15頭）※平成31年3月5日現在
当園飼育頭数	3頭（オス2頭・メス1頭）※来園個体含まず

■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円

◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）

◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）※3/20～5/6は無休

◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間

◆U R L：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住 所：横浜市旭区上白根町1175-1

◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアは、2019年4月24日に開園20周年を迎えます。